



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社  
コード番号 7820 URL <http://www.nfnf.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長  
四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 栄二  
(氏名) 庄野 淳  
配当支払開始予定日

TEL 0885-32-3431  
平成29年11月20日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,657	17.5	1,222	23.2	1,251	40.1	896	42.0
29年3月期第2四半期	7,370	△2.7	991	△13.0	893	△18.8	631	△17.7

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 878百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △804百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第2四半期	71.56	—
29年3月期第2四半期	50.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年3月期第2四半期	22,161	16,921	74.1	1,310.56
29年3月期	21,230	16,293	74.4	1,259.95

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 16,419百万円 29年3月期 15,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
30年3月期	—	20.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	21,500	20.6	3,270	18.7	3,170	19.6	2,310	20.8	184.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 ― 社 (社名)

、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	12,530,000 株	29年3月期	12,530,000 株
30年3月期2Q	1,380 株	29年3月期	1,314 株
30年3月期2Q	12,528,624 株	29年3月期2Q	12,528,767 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績、雇用環境や設備投資は改善傾向にあるものの、海外経済の不確実性や金融市場の変動の影響もあり、景気の先行きは依然として先行き不透明な状況が続きました。

国内の住宅市場では、低金利の住宅ローンや政府の住宅取得支援策の継続もあり、住宅取得に対する需要は底堅く推移致しました。このような状況の中、7月に発生した九州北部豪雨など日本各地を襲った水害による影響で建築工事の工期遅れも多少はありましたが、安定したリピート顧客からの受注や、関東地区の大型物件の納入によって売り上げは順調に推移致しました。

受注活動に関しましては、目標値には及ばなかったものの対前年は上回り、概ね良好な結果となりました。また、非住宅部門の老健施設やサ高住物件の受注強化と当社の主力製品である建具・造作材に加えシステム収納家具の販売も積極的に推進致しました。

一方、中国においては、政府の金融政策引締めや住宅購入制限の結果、不動産の価格水準は依然として高いものの投機目的で過熱したバブルの圧力は弱まる傾向にあり、実需を背景とした不動産の在庫調整は徐々に進んでおります。また、環境負荷の低減や投機目的の購入を抑える為に、中国政府はマンション建設における方針をスケルトン（内装別の販売）からインフィル（内装付の販売）へシフトしており、これを受けて分譲住宅の内装工事を義務付ける政策が、多数の省や市から発表されました。このような背景の中、当社グループは、主要都市25カ所に営業所を展開し、内装付住宅の開発を進める大手有力デベロッパーへのシェアの確保と新規顧客開拓を積極的に行って参りました。

一方で巨大な中国の住宅市場においては、依然としてスケルトン販売による割合は高く、当社はこの市場を狙ったルート販売（代理店を通じたエンドユーザーへの販売）にも注力し、現在主要都市に48カ所の代理店（ショールーム設置）を確保いたしました。代理店については、100店舗の代理店網構築に向けて取組むと共に、各工場に専用の製造ラインを設置し、成長拡大と安定への布石を着々と進めて参りました。

さらに、2016年6月に設立した吉屋（煙台）集成建築科技有限公司（住宅内装工事合弁会社）は、現在順調な営業活動を展開しております。また、2016年7月に設立した吉屋（青島）家居有限公司（流し台、洗面、収納BOX等の生産販売会社）は今年9月に竣工致しました。

デベロッパーをはじめとした顧客からの品質、価格、納期に対する要求水準は年々高まっており、また環境規制等を背景とし製造コストの増加に対応するため、生産性の効率化推進等、全部署を挙げて活動して参りました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間の売上高につきましては8,657百万円（前年同期比17.5%増）、営業利益は1,222百万円（前年同期比23.2%増）、経常利益は1,251百万円（前年同期比40.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は896百万円（前年同期比42.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は22,161百万円となり、前連結会計年度末より930百万円増加しております。これは主に商品及び製品の増加398百万円、建設仮勘定の増加380百万円、投資有価証券の増加229百万円によるものです。

負債総額は5,240百万円となり、前連結会計年度より303百万円増加しております。これは主に、支払手形及び買掛金の増加208百万円、電子記録債務の増加66百万円によるものです。

純資産につきましては、16,921百万円となり、前連結会計年度末より627百万円増加しております。これは主に利益剰余金の増加645百万円、その他有価証券評価差額金の増加155百万円、為替換算調整勘定の減少168百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.3%減少して74.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の業績予想は、平成29年4月28日に公表しました売上高21,500百万円（前年同期比20.6%増）、営業利益3,270百万円（前年同期比18.7%増）、経常利益3,170百万円（前年同期比19.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,310百万円（前年同期比20.8%増）から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,685,965	4,688,613
受取手形及び売掛金	7,583,284	7,495,217
電子記録債権	1,365,289	972,573
商品及び製品	498,230	897,147
仕掛品	185,759	270,739
原材料及び貯蔵品	324,596	453,482
繰延税金資産	97,889	115,281
未収入金	45,195	76,532
その他	80,517	251,110
貸倒引当金	△135,842	△135,701
流動資産合計	14,730,886	15,084,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,505,905	1,506,549
土地	959,206	959,206
その他(純額)	1,246,288	1,699,551
有形固定資産合計	3,711,400	4,165,307
無形固定資産		
その他	544,998	505,502
無形固定資産合計	544,998	505,502
投資その他の資産		
投資有価証券	1,682,102	1,911,455
関係会社出資金	44,700	44,700
会員権	11,495	9,695
その他	504,783	439,567
投資その他の資産合計	2,243,081	2,405,418
固定資産合計	6,499,480	7,076,229
資産合計	21,230,367	22,161,225

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,448,891	1,657,882
電子記録債務	1,259,247	1,325,888
未払金	755,471	799,170
未払法人税等	466,914	352,489
賞与引当金	90,614	98,091
その他	274,591	293,755
流動負債合計	4,295,732	4,527,278
固定負債		
繰延税金負債	216,900	285,898
長期末払金	259,180	259,180
退職給付に係る負債	164,978	167,694
固定負債合計	641,058	712,772
負債合計	4,936,791	5,240,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	11,491,553	12,137,480
自己株式	△542	△629
株主資本合計	14,433,699	15,079,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	604,448	760,080
為替換算調整勘定	766,530	597,605
退職給付に係る調整累計額	△19,164	△17,654
その他の包括利益累計額合計	1,351,813	1,340,031
非支配株主持分	508,063	501,603
純資産合計	16,293,575	16,921,173
負債純資産合計	21,230,367	22,161,225

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	7,370,894	8,657,889
売上原価	4,783,442	5,731,029
売上総利益	2,587,451	2,926,859
販売費及び一般管理費	1,595,484	1,704,415
営業利益	991,967	1,222,444
営業外収益		
受取利息	6,634	29,697
受取配当金	33,628	42,518
受取賃貸料	9,318	9,635
その他	4,833	78,229
営業外収益合計	54,414	160,081
営業外費用		
支払利息	199	-
為替差損	61,943	14,296
手形売却損	85,586	115,311
その他	5,517	1,602
営業外費用合計	153,246	131,209
経常利益	893,136	1,251,315
特別損失		
会員権評価損	1,300	1,200
特別損失合計	1,300	1,200
税金等調整前四半期純利益	891,836	1,250,115
法人税等	260,493	351,787
四半期純利益	631,342	898,328
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	1,827
親会社株主に帰属する四半期純利益	631,342	896,500

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	631,342	898,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,144	155,632
為替換算調整勘定	△1,392,615	△177,212
退職給付に係る調整額	1,488	1,510
その他の包括利益合計	△1,436,272	△20,069
四半期包括利益	△804,929	878,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△795,054	884,718
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,875	△6,459



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。